

社内de

性格診断テスト

作：広報委員 山口

○月△日

あなたはどのタイプですか？

人生の法則 4タイプ判定テスト SERCH

※サクシードとは一切関係ありません。

お客様企業のご紹介

桐生スイミングスクール

住所 | 群馬県桐生市新宿2丁目5番7号
電話番号 | 0277 (43) 3551

株式会社桐生スイミングスクール様は群馬県桐生市に本社を置き、スイミングスクール兼スポーツクラブ（桐生、大間々、前橋、足利）、行政施設（カリビアンビーチ、みどり市体育館）の運営を行う企業です。「自信に満ちたはじける笑顔を創る」を企業理念として創業から43年間、地域住民の健康に貢献しています。各校舎にプールを設置しており、ジム利用者も気軽にスイミングができる環境を提供しています。またカリビアンビーチはカリブ海をテーマに一年中常夏を楽しめる施設となっています。



株式会社サクシード 会社情報

法人名	株式会社サクシード
所在地	栃木本社 栃木県宇都宮市平松本町326-9 埼玉 埼玉県さいたま市大宮区上小町462 2F 東京 東京都千代田区外神田2-9-8 7F
電話	028-678-2238
Webサイト	succeed-biz.jp
電子メール	contact@succeed-biz.jp

株式会社サクシード広報誌

SUCCEED PRESS

2022年
7月発行



水沼社長のコラム

経営戦略とビジネスモデル

「社員を大切にしているのに業績がよくなりません」「給与を上げたのに社員は何も変わりません」実際に人を大切にする経営に取り組みだした経営者の言葉です。この言葉の意味することは単に給与を上げる、福利厚生を良くするだけでは人を大切にする経営は成立しないということです。

会社が継続して成長発展していくためには、これまで述べてきた「経営のあり方」を基盤に提供する商品やサービスが顧客に支持され、適正な利益を計上することが必須の取り組みとなります。そのため、どのような環境変化にも対応できる経営戦略を体系化させるとともに、社員に業界平均以上の賃金を支払いかつ次の発展のための利益を計上できるビジネスモデルが必要になります。そして、そのビジネスモデルを運営していくために働き方や評価制度などの人事戦略、どんな不況になってもびくともしないための財務戦略の両輪が必要になってくるのです。ここで言う3つの戦略が人を大切にする経営を基盤と

して統合されることでより大きな効果を発揮することができるのです。

東京都新宿区にあるレーザー卸売会社においては、為替変動など外部環境の変化が激しく10年生き残るのが難しいと言われている業界において28年連続黒字を計上し成長を続けています。その経営戦略は、「市場の選択と構造変化への対応」であり、日々ビジネスモデルを再構築し続けています。具体的には、外部環境を常に変化するものにとらえ、顧客に支持される分野への製品、サービス領域の拡張、シフトです。予てからの主力製品である最先端の理化学用レーザーから産業分野への拡張、さらに近年では、環境、センサー、そして医療と常にその事業領域を先取りして展開しています。

規模をどうスケールさせるか、いかに設けるかという視点ではなく、社員の雇用や待遇をより良くし、関係する5人の幸せのために環境変化にびくともしない経営戦略が必要となるのです。

<http://gekiatsu.succeed-biz.jp/>

水沼啓幸のブログはこちら▶



弊社代表取締役 水沼 啓幸



「ツグナラ東京」「ツグナラ埼玉」をオープンしました！



弊社は、Webサイト「ツグナラ」を運営しています。ツグナラでは、地域や業界の未来を担っていく意志のある企業を掲載しています。2020年に栃木県からスタートし、今年の6月8日に東京版、埼玉版をオープンしました。今回は、ツグナラの特徴を2つご紹介します。

一つ目が、メディア機能です。経営者の方々に取材をし、事業や経営に対する想い、将来のビジョンなどを発信しています。そうすることで、認知度の向上が図られ、販路開拓や企業同士のマッチング、人財を採用する際の募集などに繋がります。

二つ目が、プラットフォーム機能です。ツグナラは、事業や会社の引継ぎに意欲的な企業を選びすぐって掲載しています。そうすることで、事業承継にお困りの方にとっては、引継ぎ先をスムーズに選ぶことができるので、事業承継の活性化につながります。

今後、神奈川や愛知、福岡など更なる地域展開を予定しています。47都道府県、全国制覇を目指していますので、今後の動向にも注目いただけますと幸いです！

港

「リージョナル・ビジネススクール (RBS)」を開講します！



REGIONAL BUSINESS SCHOOL

大野

人財育成チームの大野です。2022年から開講している「リージョナル・ビジネススクール (RBS)」についてご紹介いたします。

サクシードでは、2014年より経営人財の登竜門として「地域ビジネススクールとちぎ経営人財塾」を開講しています。ここに、新たに新入社員、若手社員、中堅社員、管理職社員向けの階層別コース、マーケティング、DX、財務・会計などの専門コースを開講し、地域企業の学びの場として「RBS」を開講いたしました！

RBSのもう一つのテーマに、「リカレント教育」があります。「生涯を通じ学び続けていくこと」を表す言葉であり、ビジネスマンとしてステップアップする際など必要なタイミングに応じて教育機関等で学び直すことを指しています。

会社としても、せっかく優秀な社員が入社したのにすぐに離職してしまう、ということはありませんか？

会社として、その方の未来と一緒に考えることで、人財の流出を防ぐことにもつながります。

ご興味がありましたら、ぜひ一度大野までお問い合わせください！

サクシードの朝礼をご紹介します！



平沼

サクシードの朝礼といえば「良いこと報告」「クレドの読み上げ」「ゼロ災宣言」。

「良いこと報告」はそのままの意味で、「最近あったいいことをひとつ報告する」ことです。全員が報告していくのですが、その内容はさまざま。お仕事の話からご家族の話、面白かった映画や書籍、TV番組の紹介など……個人的にはママさんパパさんのお子様まつわるお話を聞くとときが、思わず笑いが溢れることも多くて好きです。

そして「クレド」の読み上げ。ラテン語で『志』や『信条』を意味するクレドを、サクシードでは10個掲げています。そのクレドを1日5個ずつ読み上げていく瞬間は、「自分はどうかあるべきか」を改めて振り返ることが出来て、目が覚めます。最後の「ゼロ災宣言」では、「ゼロ災でいこう」の掛け声に続けて全員で「よし！」と声を上げます。私はこれが円陣に似ている気がしていて、チームプレーを大切にするサクシードらしさを感じる瞬間でもあります。

私は朝礼で、自分がサクシードの一員であることを実感します。仲間意識ってこうやって育まれていくのかもしれない。

おもてなし委員会の活動「お誕生日のお祝い」

岡本

皆さまこんにちは！

Webマーケティングチーム コンサルタントの岡本です。

企業の福利厚生には様々なものがありますが、サクシードでは、創業当時から従業員の誕生日にはお祝いをしています。皆でパースデーソングを歌い、主役にはホールケーキを贈ります。

社員同士の交流も目的ですが「大切な記念日を家族との会話や団らんがある1日にしてほしい」という思いがあります。

おもてなし委員会では、東京と埼玉にも支社ができて社員が増えてくる中、どうすれば皆を祝うことができるのか？という話題が上がりました。結果として、遠方の社員にも配慮した冷凍ケーキを贈ることになりました。

また、誕生月にはぜひ休暇を取ってくださいね、という制度もあります。家族との時間も大切に働けるよう、今後も委員会でサポートできればと思います！



美人ぞろいの家族

妻、長女(18歳)、次女(高1)、三女(中1)の、**美女4人**に囲まれて暮らしています。リビングのTVではBTSが流れている時間が長く、家でのチャンネル権は弱めです(笑)

コンサルタント紹介



優しい
コンサル



おしやま けんじ
押山 建司

(株)サクシード 執行役員
公的支援責任者

1975年生まれ

佐野市(旧田沼町)出身
座右の銘「**明鏡止水**」

趣味

「イメージしたものがイメージ通りの形になる」ことに何よりも喜びを感じ、これを実感できるものづくり(DIY)が大好きです。これまで、自宅のテレワーク用の机やTVボードなどを手作りし、中でも一番の大作は玄関協の**自転車用スロープ**です！

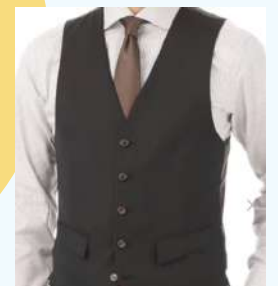
自作の
スロープ



ファッションとスタイル維持

普段の勝負着(仕事着)は、スーツのジャケットの下に**ベストを着るのが定番**です☆若い頃から太りにくい体質で、何をせずともスタイル維持ができていましたが…最近はこのベストのフィット具合で自分を戒めています(笑)

ベスト着用
イメージ



DIY作品



補助金の鬼

これまで50件以上の補助金申請の実績があり、多くの企業様の事業計画書作成に携わってきました。お客様と共に考え抜いて作った計画書が、机上の空論で終わらず、**実現した時に何よりものやりがいを感じます。**「イメージしたものが形になる」ときの喜びが、仕事や趣味の原動力となっています。

吉沢恋愛コラム

第4回

「同居はじめました」

こんにちは！コンサルタントの吉沢涼です。短期集中の婚活で出会った彼女との付き合いも8か月となり、この度同居を始めました！決して結婚前提の準備期間ではなく、この人との結婚後の生活をイメージできるか、生活スタイルや価値観のギャップを埋めていけるかを、お互いに確認するためのトライアルです。私も彼女も「目的=結婚」と定めて婚活をしていたため、「この人と結婚できないと思ったらすぐに伝える」というのはお互いの共通した認識でした。そこでいざ同居を始めると…洗濯や掃除など自分なりのこだわり(Tシャツにもアイロン必須!)の多い私ですが、彼女は自然とそれらを受け入れてくれ、同居生活は大きな違和感を感じるどころか、お互い気を遣わずとても居心地の良いものとなりました。(次回最終回です♡)